

産業廃棄物処理計画書

平成 26 年 10 月 15 日

大分県知事 殿

提出者
住所 中津市耶馬溪町大字山移347

氏名 甲斐 好広

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0979-55-2356

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	甲斐 好広
事業場の所在地	中津市耶馬溪町大字山移347
計画期間	平成 26 年 4 月 1 日 から 平成 27 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	0.1 農業
②事業の規模	肥育牛 180頭
③従業員数	1名

④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自己で堆肥化、一部委託処理
	動物の死体 処理業者への委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表(廃棄物統括責任者)－廃棄物処理方針の決定
廃棄物処理に関する各種事項の決定
廃棄物処理等の報告書作成
廃棄物処理実務

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状									
【前年度 (25 年度) 実績】									
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
排出量	1,552.00 t	1.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
動物のふん尿：堆肥化、処理業者へ委託処理 動物の死体：処理業者へ委託処理									
【目標】									
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
排出量	1,500.00 t	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
動物のふん尿：堆肥化、処理業者へ委託処理 動物の死体：処理業者へ委託処理									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度 (25 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	946.00								
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
堆肥化									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	940.00								
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
堆肥化									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度 (25 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	457.00								
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
堆肥化									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体							
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	460.00								
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
堆肥化									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度 (25 年度) 実績】							
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
該当なし								
② 計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
該当なし								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度 (25 年度) 実績】							
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体					
	全処理委託量	155.00 t	1.00 t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	155.00 t	1.00 t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)								
処理業者へ委託処理								

① 計画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体								
	全処理委託量	150.00	0.00								
	優良認定処理業者への処理委託量										
	再生利用業者への処理委託量	150.00									
	認定熱回収業者への処理委託料										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
	産業廃棄物の種類										
	全処理委託量										
	優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量											
認定熱回収業者への処理委託料											
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量											
(今後実施する予定の取組)											
現状どおり、処理業者へ委託する											
※事務処理欄											